

# おめめどう15周年記念講演会



おめめどうは  
「丹波篠山デカンショセレクトション」  
に認定されました

## 丹波篠山で支援の

**とき** 2019年5月19日(日) 11:00~16:30

**ところ** 篠山市立篠山市民センター  
(2階多目的ホールA・B)

市民センターホームページ  
QRコード



市民センターホームページ <http://www.withsasayama.jp/center/center.htm>

### プログラム

- 11:00 開場
- 13:00 式典開始 祝辞
- 13:30 基調講演:中邑賢龍氏(東京大学先端科学技術研究センター教授)  
「AI・ロボット時代の子育て・教育・福祉」
- 15:00~15:20 休憩
- 15:20 シンポジウム「支援機器のこれから」(支援機器開発普及関係者)
- 16:15 謝辞 閉会
- 17:00 閉場

### 機器展示相談・シンポジウム

テクノツール(株) / 日本マイクロソフト(株) / (株)ユープラス /  
システムデザイン・ラボ / ぽんぽんわーど / マジカルトイボックス

### 参加申し込みについて

セミナー講演会ページ  
QRコード



一般参加費:1000円 / 定員200名(先着順)

参加をご希望の方は(株)おめめどうのネットショップ:セミナー講演会ページ  
<http://omemedo.ocnk.net/product-list/29> よりお申し込みください。  
FAXでもお申し込みいただけます。FAX:079-594-4667  
(3月中旬受付開始。まとめてお申し込みの場合は、三名まで)

\*定員に達し次第締め切らせていただきます。

\*参加費は当日のお支払いください。

\*なお、資料等の準備がありますので、キャンセルをされる場合は必ずご連絡ください。

### お問い合わせ

株式会社おめめどう  
〒669-2333 篠山市味間奥190-8 TEL&FAX 079-594-4667  
E-MAIL [info@omemedo.com](mailto:info@omemedo.com)

の明日を  
見つける  
めめる  
集い



株式会社 おめめどう  
代表取締役 奥平綾子

## ごあいさつ 『15周年によせて』

株式会社おめめどうは、2019年5月28日、創立15周年を迎えます。

「おめめどう」とは、自閉症・発達障害の人たちに「視覚的支援はいかがですか?」「視覚的支援をしましょうよ」が合言葉になるようにと願ってつけた社名です。すでに商標登録がされている商品の「巻カレ®」「コミュメモ®」も、セミナーやメルマガでお伝えする「みとおし」「えらぶ」「おはなし」といった支援の考え方も、障害があっても自然な暮らしができるようにとあえて、シンプルな名前をしています。

そのおかげでしょうか、今では全国のユーザー数は5000を超え、「巻カレ®」は、年末には千を超える注文、「コミュメモ®」は年間万単位の発送をさせていただくようになりました。

コツコツと日々、自閉症・発達障害の家族への支援をしてきたことが、家庭や地域で花開き、また、その支援グッズの企画・販売といった仕事は、社会貢献としても花が開いてきたことも、ただシンプルに「継続は力なり」でした。

15周年を記念し、東京大学先端科学技術研究センター教授 中邑賢龍先生をお迎えしての基調講演と、支援機器開発普及関係者による展示・相談会、そして、シンポジウムを行います。おめめどうのアイテムは、紙媒体を主とするアナログですが、デジタルな「テクノロジー」による支援も、人に対峙する本質は同じとわかっていただけるはずと思っています。

借家の一室からスタートした小さな会社が、なんとかやってこれたのは、ひとえに私たちを支えてくださるお客様、お取引先様をはじめとする、多くの皆様方のご愛顧とお力添えのおかげと、おめめどうスタッフ一同、本当に感謝しております

これからも、未来を見続けて前に進んで参ります。今後とも、どうぞ、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

2019年5月吉日

### 講師プロフィール



中邑賢龍 氏  
(東京大学先端科学技術  
研究センター教授)

1956年、山口県生まれ。東京大学先端科学技術研究センター教授。研究分野は人間支援工学分野。「異才発掘プロジェクト・ROCKET」などICTを活用した社会問題解決型実践研究を推進。

著書に『バリアフリー・コンフリクト』(東京大学出版会)、『タブレットPC・スマホ時代の子どもの教育』(明治図書)『育てにくい子は、挑発して伸ばす』(文芸春秋)などがある。

その活動は、NHKハートネットTV「タブレットが学習障害児の未来を変える」、NHKドキュメンタリー「不器用なぼくらの教室」日本テレビ「世界一受けたい授業」の特別授業などでも紹介された。